

講座受講時のお願い

- ①受付時に手指の消毒をお願いいたします。
- ②マスクの着用をお願いいたします。
- ③講座の写真撮影、録画・録音はご遠慮ください。

歴史講座 13:30~15:00

- 講座番号②「大洲八幡神社のお成り～調査事業でわかった歴史的価値～」
日 時:7月31日(土)
講 師:白石 尚寛氏(大洲市教育委員会)
- 講座番号③「人がつなく源氏物語②」
「建礼門院(平清盛女)の『源氏物語絵巻』」
日 時:7月17日(土)
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
- 講座番号④「秋山真之と海軍兵学校」
日 時:7月31日(土)
講 師:川島 佳弘氏(坂の上の雲ミュージアム)
- 講座番号⑤「人がつなく源氏物語③」
「新しい『源氏物語』本文の誕生～定家本と河内本～」
日 時:9月25日(土)
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)

古文書講座 13:30~15:00

- 講座番号①「新谷藩家老領内視察の記録を読む①」
「岩谷口村庄屋日野家文書より」
日 時:8月29日(日)
講 師:安永 純子(当館専門学芸員)
- 講座番号②「新谷藩家老領内視察の記録を読む②」
「岩谷口村庄屋日野家文書より」
日 時:9月26日(日)
講 師:安永 純子(当館専門学芸員)

民俗講座 13:30~15:00

- 講座番号②「愛媛・棚田の景観と役割」
日 時:7月10日(土)
講 師:河野 豊氏(棚田学会会員・棚田写真家)

考古講座 13:30~15:00

- 講座番号① テーマ展関連講座「青銅器からみた東予・中予・南予」
日 時:7月18日(日)
講 師:吉田 広氏(愛媛大学ミュージアム)
- 講座番号② テーマ展関連講座「愛媛における弥生社会の形成と青銅器」
日 時:8月8日(日)
講 師:柴田 昌児氏(愛媛大学埋蔵文化財調査室)

申込方法 希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前までにハガキなどでお申し込みください。
※定員に満たない場合は、申込締切後にも受付可です。

お問い合わせ 企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL(0894) 62-6222 FAX(0894) 62-6161

7月20日(火)～9月6日(月)

は休まずに開館しております。

※8月13日～15日は開館時間を
18:30まで延長します(入場は18:00まで)。

臨時休館のお知らせ

6月29日(火)～7月2日(金)

博物館では、年に1回、収蔵資料をかびや害虫から
守るため、くん蒸(虫・菌の防除)を行っています。

展示スケジュールの変更について

特別展「シルバニアファミリー展」

〈変更前〉3月24日(水)～5月30日(日)

〈変更後〉3月24日(水)～6月27日(日)

特別展「ふわふわシナモロール展」

〈変更前〉7月3日(土)～8月31日(月)

〈変更後〉7月10日(土)～9月26日(日)

特別展「大名の船～海の参勤交代～」

〈変更前〉9月25日(土)～11月28日(日)

〈変更後〉10月16日(土)～12月5日(日)

今後の状況によってはイベント内容を変更、中止する場合がございます。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご利用案内

- 開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

	区分	一般	団体(2割引)
常設展・ テーマ展	大人(高校生以上)	540円	440円
	中学生以下	無料	無料
	65歳以上	280円	230円
新常設展	観覧無料		

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2021.7-9

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30		
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31											

夏休みは毎日開館!!

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話:0894-62-6222

【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日:令和3年6月15日 ●編集/発行:愛媛県歴史文化博物館

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture News



特別展

ふわふわシナモロール展

お空でうまれた不思議な子犬、シナモンの物語...

©2021 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO.SP620061

2021 7/10 SAT ~ 9/26 SUN

休館日:7月12日(月)、19日(月)、9月7日(火)、13日(月)、21日(火)

開館時間:9時~17時30分(入館は17時まで)

※8月13~15日は開館時間を延長します(9時~18時30分(入場は18時まで))

観覧料:大人(高校生以上)1,000円(800円)/65歳以上600円(480円)/小・中学生500円(400円)
※0は20名以上の団体料金 ※特別展観覧券で常設展もご覧いただけます。

主催:愛媛県歴史文化博物館/企画制作:サンリオ/後援:愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいの

シナモロールは遠いお空の雲の上で生まれた、白い子犬の男の子で、2001年に誕生しました。しっぽがまるでシナモロールのようにくるくる巻いていることから「シナモン」の愛称で呼ばれています。2020年のサンリオキャラクター大賞では、堂々の第1位を獲得した人気者!!

本展覧会は、デザインストーリーや貴重なラフ原画などからシナモン誕生の秘密を探ります。シナモロールのイメージであるふわふわをテーマに、ふわふわ体験コーナー、フォトスポットなど魅力的なコンテンツが満載。今年の夏は、思いっきりシナモロールの世界を満喫しましょう。



レストランではコッポレニューも!!

その他のイベントはHPをチェック!

考古

まいのう ひらがたどうけん 埋納された平形銅剣

出土地：経田遺跡（今治市朝倉下）
年代：弥生時代中期
サイズ：残存長21.3cm
所蔵：愛媛県教育委員会

今治市朝倉ICから湯ノ浦ICにかけて建設中の今治道路の建設にあたっては、数多くの埋蔵文化財の発掘調査が行われています。今回紹介する今治市経田遺跡は、同市朝倉下に所在する弥生時代から中世にかけての集落遺跡です。2005年から2009年にかけて約39,000㎡を対象に発掘調査が行われました。本遺跡で注目されるのは、弥生時代の武器器形青銅器である平形銅剣が、埋納状況を維持したまま検出された全国的にも数少ない事例であることです。出土した遺構は長径36cm、短径34cm、深さ41cmを測る柱穴状の遺構で平面形は円形です。平形銅剣はこの遺構に鋒を下に向け鉛直方向に差し込まれた状態で検出されました。銅剣の埋納時期は、遺構の廃絶時期から考えると弥生時代中期末以降後期前半までが想定されています。また、この遺構周辺には竪穴建物数が数棟確認されていますが、銅剣埋納段階には、「広場の空間」であったことが想定されています。



▲写真提供：(公財)愛媛県埋蔵文化財センター

県内ではこれまで、数多くの青銅器が発見されていますが、このような状態で出土した事例は初めてです。青銅器は弥生時代の祭器であるとされていますが、本遺跡で検出された平形銅剣は、集落遺跡における銅剣を用いた祭祀(マツリ)を検討する上で貴重な事例です。切断した銅剣をどうして使用されなくなった柱穴に埋納したのでしょうか?資料を見て考えてみませんか?

(専門学芸員 富田尚夫)

※本資料は、テーマ展「東予と南予の弥生文化と青銅器」(会期：7月17日～12月5日)で展示します。

歴史

えんぎしきじんみょうちょう 延喜式神名帳

年代：寛政7(1795)年版
サイズ：縦25.2cm×横19.1cm
所蔵：当館蔵

『延喜式』は平安時代中期、延喜から延長年間(921～31年)にかけて、律令の運用にあたり定められた施行細則を取りまとめた法令集です。祭式や祝詞など、神祇行政を項目ごとに分類し、全50巻で構成されます。このうち巻九・十が「神名帳」と呼ばれ、年始の律令祭祀「祈年祭」(稲の豊作を祈願する儀礼)にあたり、朝廷や国司から幣帛(糸・綿)が献じられる全国の2861社が国・郡ごとに記載されています。

伊予国(愛媛県)では、宇摩郡の村山神社、新居郡の伊曾乃神社、黒嶋神社、桑村郡の佐佐久神社、布都神社、周敷神社、越智郡の大須伎神社、伊加奈志神社、大山積神社、大野神社、姫坂神社、多伎神社、樟本神社、野間郡の野間神社(以上、東予地方)、風早郡の国津比古命神社、櫛玉比売命神社、温泉郡の阿沼美神社、出雲崗神社、湯神社、伊佐爾波神社、伊予郡の伊予神社、伊曾能神社、高忍日売神社、伊予豆比子命神社(以上、中予地方)の計24社が見られます。これらは奈良時代に遡って朝廷との関係を築いていた神社とされています。

南予地方の神社名は見られず、奈良時代以降、南予では律令国家による支配が十分に浸透していなかったことを物語ります。しかし、『日本三代実録』によると宇和郡・喜多郡再編と同時期の仁和元(885)年に、宇和郡の宇和津彦神へ従五位下に神階叙位されている事例も見られ、神社を通じた地方行政の推移を考える上でも本資料は貴重と言えます。

(専門学芸員 大本敬久)



※本資料は民俗展示室1(会期：7月17日～9月30日)にて展示。

テーマ展

東予と南予の弥生文化と青銅器

2021年7月17日(土)～12月5日(日)

●場所：考古展示室 ●観覧料：常設展観覧料が必要です。



西条市福成寺天神谷出土
平形銅剣
(京都国立博物館蔵)



(伝)西予市宇和町出土
平形銅剣
(京都国立博物館蔵)



今治市経田遺跡
平形銅剣出土状況
(公財)愛媛県埋蔵文化財センター提供

協力：京都国立博物館

令和3年度京都国立博物館との考古資料相互活用促進事業により、西条市出土平形銅剣5点と西予市出土銅矛1点が里帰りすることを機に、近年、今治道路の建設等に伴い発掘調査・整理作業が進められている東予地域の弥生文化と、西予市宇和町にて発掘調査・整理作業が進められている南予地域の弥生文化を対比することで、県内の弥生文化の地域性を紹介します。
※関連講座も開催します。4頁目をご覧ください。

特別展「ふわふわシナモロール展」関連イベント

シナモロール 素焼ききぬりえ

素焼きのシナモン(立体)に色付けし、世界に一つ自分だけのシナモンをつくろう!

A 日程 会期中の土・日・祝日、8月13日
①午前の部10:00～12:00 / ②午後の部13:00～15:00
定員：各回15名 ※1人1個まで

B 日程 夏休み中の火曜日(7月13日、20日、27日、8月3日、10日、17日、24日、31日)
13:00～15:00
定員：各回10名 ※1人1個まで

※材料費：1500円
※事前予約優先です。博物館HPからご予約をお願いします(予約受付開始：6月25日～)。
※詳細はHPをご確認ください。



協力：愛媛県立松山南高等学校砥部分校の生徒の皆さん

れきはくのおしあと

今年度の春の特別展「シルバニアファミリー展」は例年よりも1か月ほど早い3月24日(水)から始まりました。開始してからの2週間は春休み期間ということもあり、たくさんのお客さまにご来館いただき、展示室も特設ショップも仕事も週末は大盛況!!コロナウイルス感染症が流行する前に戻ったような賑わいとなりました。しかし、県内の感染拡大により、4月22日(木)から5月31日(月)までの期間が臨時休館に。「シルバニアファミリー展」を楽しみにされていた方のご要望も多く、会期を6月27日(日)まで延長し、6月1日(火)から開館しました。

今後も県内の感染状況によってはイベントの中止や臨時休館となる場合があります。公式Twitter、Instagramでは最新情報を発信しておりますので、是非フォローして、情報をチェックしてみてください。



臨時休館中もぬりえコンテストの作品を募集し、たくさんの方から応募がありました!なんと、県外や外国からの応募も!